



安全安心認証「UNIVAS SSC」制度の概要

1 名称

安全安心認証「UNIVAS SSC」

＊UNIVAS Safety and Security Certification

2 概要

1) UNIVAS が策定した「UNIVAS 安全安心ガイドライン」の取組項目を「評価基準」として設定

2) 会員大学および競技団体は、「評価基準」を充足することで安全安心認証「UNIVAS SSC」を取得

＊認証の有効期限は取得年度の翌々年度末まで

3 目的

「UNIVAS SSC」取得を目指すことで、UNIVAS 安全安心ガイドラインに則った安全管理体制の構築へと繋がり、大学および競技団体の安全で安心できる環境の整備を促進する

4 申請・認証取得費用

無償（UNIVAS が負担）

5 対象

UNIVAS 会員の大学・競技団体

6 申請から認証のながれ

1) 評価依頼

会員大学・競技団体より UNIVAS 宛てに「[評価申請書](#)」と「評価シート（[大学用](#)または[競技団体用](#)）」を提出

2) 文書評価

認証評価機関による書面評価を実施

（認証基準に満たない場合は、改善の支援を行い、再度評価を行う）

3) 評価報告

認証評価機関より UNIVAS へ文書評価の結果報告

4) 認証承認

認証評価機関からの評価報告を基に、安全安心委員会にて認証の判定・承認

5) 安全安心認証「UNIVAS SSC」の付与

加盟大学・競技団体に対して「UNIVAS SSC」の付与を行い、認定証発行の上、HP で公表

7 「UNIVAS SSC」の評価項目

リスク全般	運動部を取り巻くリスク全般の洗い出し
	運動部の事故のリスク全般に対応するための、担当者の配置
事故情報の共有	運動部での活動中に発生した事故情報の報告に関する基準を設け、情報収集、集約のスキームの構築
予防措置	運動部の学生、指導者、事務局職員から施設・設備・用具の破損、危険性に対する改善要望が上がってきた場合の対処
保険	運動部の学生、指導者の保険加入状況（加入の有無と加入保険の補償範囲把握）の確認
文書作成	運動部の事故防止に関する安全管理意識の向上を図るための、マニュアルや啓発文書等の作成
研修	運動部の指導者に対する安全管理意識の向上を図る研修
	運動部の学生に対する安全管理意識の向上を図る研修
事故情報の共有	運動部の学生、指導者、事務局職員等に対して、安全管理や事故情報などの提供
責任体制	事故発生時の責任体制の明確化
再発防止	運動部の活動中に発生した事故の原因究明・再発防止策
ハラスメント防止体制	運動部に適用可能なハラスメント防止に関する文書等を作成し、運動部の学生、指導者、事務局職員に対して研修の実施
	ハラスメントに関する相談窓口（内部、外部何れも可）を設置し、運動部の学生、指導者、事務局職員に対して、いつでも利用できるような環境の構築

8 認証の有効期間

認証日（毎月 1 日）を含む年度の翌々年度末の 3 月 31 日

9 更新認証

認証期間満了に伴う認証の更新に関しては、満了月の 3 か月前に UNIVAS 事務局より更新に関する案内が送付されるため、更新希望の場合は申請手続きを行う

以上